

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

# 校舎の老朽化対策により、安全性及び機能的な環境を向上する (東京都北区)

事業者：東京都北区

**施行前**



【参考：老朽化した学校施設の劣化状況の一例】





外壁モルタルの浮き・はく離      鉄筋の腐食      劣化による配管破裂

**施行後**



**避難所としての機能の拡充**

屋内運動場（空調設置）



マンホールトイレ



普通教室



洋式トイレ



## 対策名：92 公立小中学校施設の老朽化対策



**主たる施策グループ：** 1-1) 大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生 教育・文化等

## 事業名：長寿命化改良事業

- ポイント**
- 校舎全体の老朽化対策を実施
  - 災害時の施設被害を防止し児童・生徒・教職員の安全を確保するとともに、避難所としての機能を大幅に向上

### 地域の概要・課題

区が保有・管理する建築物の総延床面積のうち、学校教育施設が占める割合は4割を超え、このうち公立小中学校については、約7割の施設が築40年以上を経過しており、老朽化による安全面での不具合が発生しているほか、災害発生時の事故等のリスクが高まっています。このため、長寿命化改良事業により、トータルコストの縮減や財政負担の平準化を図りつつ、着実に老朽化対策を進めていくことが喫緊の課題となっています。

### 見込まれる効果

構造体の劣化対策やライフラインの更新などにより、建物の耐久性や安全性が高められるとともに、バリアフリー化や防災機能の充実等により、災害時の避難所（地域拠点）としての機能が大幅に向上しました。

### 事業の概要

東京都北区において、老朽化した公立学校施設について、将来にわたって長く使い続けるため、建物全体の耐久性の向上および機能や性能の向上を実施しました。あわせて、バリアフリー化の推進やエコスクールの推進など機能的で使いやすい地域拠点としての整備を行っています。防災機能の充実として、屋内運動場には空調や太陽光パネルからの電力供給を可能とした設備やスロープの設置を行ったほか、屋外にはマンホールトイレやかまどベンチ、非常用発電機を設置するなど、避難所としての機能の拡充を図りました。

### 構造体の劣化対策のイメージ写真



2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

3 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 災害関連情報の予測、収集・集積